

研究奨励事業がスタート

教育委員会では、市立学校および教員グループに、当面する教育課題について研究を依頼し、その研究成果を基に、本市の教育の充実と振興を図っています。ここでは、本年度、この研究に取り組む学校およびグループを紹介いたします。特に本年度は、西東京市教育計画(教育プラン21)に沿って、表のとおり新しい研究の視点を加え、研究指定校の校数も増やしました。現在、各学校が熱心に研究に取り組んでいます。

研究指定校とは

2年間で、左表のとおり課題や視点に対して研究を進め、その成果を市内に広めていきます。

研究奨励校とは

1年間で、各学校が設定したテーマについて研究を進め、そ

の成果を市内に広めていきます。

研究奨励教員グループとは

1年間で研究を進め、研究集録または研究紀要を作成し、その成果を市内に広めていきます。

このほかに、国や東京都から研究指定を受け、授業改善や指導法の研究、またはデータの提出などに取り組む学校もあります。

なお、本年度の研究指定校(2年目)の発表会は、次のとおりです。

中原小学校 11月22日(水)
向台小学校 平成19年2月9日(金)

また、新規研究指定校(1年目)の報告会は、来年1月29日(木)午後、保谷こもれびホールで、6校合同で行います。

研究指定校 (1)2年目校

学校名	研究テーマ	教科・領域等
中原小学校	一人一人の教育的ニーズに応じた指導法の工夫 ～特別支援教育の視点を生かして～	特別支援教育
向台小学校	いのちの大切さを学び、いのちを輝かせる子どもの育成	道徳

(2)1年目校 <合同報告会 平成19年1月29日(月)午後 保谷こもれびホール>

学校名	研究の視点
谷戸小学校	小学校における教科担任制の導入、学年内交換授業の推進
柳沢小学校	二期制の研究及び試行
けやき小学校	授業改善と外部評価の導入、地域連携及び施設・設備の有効活用
本町小学校	小中学校の連携した教育活動
保谷中学校	二期制の研究及び試行
田無第四中学校	二期制の研究及び試行

研究奨励校

学校名	研究テーマ	教科・領域等
田無小学校	自ら課題をとらえ学び合う児童の育成	算数
栄小学校	見つめよう 育てよう 自分の心と体の健康を ～かわり合い、互いに高めようとする体育学習をめざして～	体育
泉小学校	自分の考えをもって、伝え合うことのできる児童の育成	国語
東小学校	学ぶ楽しさやわかる喜びを味わえる算数指導の工夫 ～少人数指導・TT指導を通して～	算数
上向台小学校	基礎・基本を身に付けた子どもの育成 ～読むことを通して～	国語
田無第三中学校	基礎・基本的内容を確実に身に付け、意欲的に学ぶ態度を 育てるための授業改善及び教師のスキルアップ	全教科・領域
明保中学校	生徒理解にもとづく個に応じた生活指導の進め方	生活指導

研究奨励教員グループ

学校名	研究テーマ	教科・領域等
上向台小学校 (代表 武田恵理子教諭、 他10名)	ひびけ、心に ～歌唱表現活動を通して～	音楽
青嵐中学校	独立イントラネットとグループウェアの活用による 生徒指導及び校務の効率化	コンピュータ

文部科学省・東京都教育委員会研究指定校

学校名	指定内容
向台小学校	文部科学省 / 児童生徒の心に響く道徳教育推進事業の指定校
田無第一中学校	東京都 / 日本の伝統・文化理解教育推進校
谷戸小学校 田無第一中学校	東京都 / 児童・生徒体力テスト調査協力校

障害児教育検討懇談会

障害児教育検討懇談会は、平成16年5月に、教育長の依頼を受け、「心身障害教育に関する諸課題」及び「特別支援教育に関する課題」を検討してきました。

この間、心身障害学級の現状について、分析、検討を行い、平成16年7月に、懇談会の中間報告として、『西東京市の心身障害学級設置校の増設について』をまとめました。教育委員会は、この中間報告を踏まえ、心身障害学級設置校の増設に努めてきました。

更に昨年12月には、『通常の学級に在籍する障害のある児童への介助員設置の検討について(意見書)』をまとめました。教育委員会は、この意見書を踏まえ、市長のマニフェスト(政権公約)の一つである「小学校の普通学級に通学する障がい(害)児の介助員設置」事業を開始しました。

そして、今年6月、西東京市における特別支援教育の在り方についての検討(懇談会最終報告)をまとめ、懇談会は2年間の活動を終了しました。今後その主旨に沿い、「特別支援教育」を推進していくために、教育委員会としての考え方をまとめていきます。

学務課学務係(内線2622)

教育委員会報告

【第4回定例会・4月25日】承認

西東京市立学校給食運営審議会委員の解任及び任命についての専決処分について
西東京市教育委員会が管理する公共施設予約管理システムの利用に係る登録に関する規則の一部を改正する規則についての専決処分について
西東京市社会教育委員の解任及び委嘱についての専決処分について

【第5回定例会・5月23日】可決

西東京市スポーツ振興審議会委員の解任についての専決処分について
西東京市公民館運営審議会委員の解任及び委嘱についての専決処分について
西東京市図書館設置条例施行規則の一部を改正する規則

【第6回定例会・6月27日】承認

西東京市スポーツ振興審議会委員の委嘱についての専決処分について
西東京市教育委員会の課長(相当職を含む)の職以上の懲戒処分についての専決処分について

平成17年度 東京都教育委員会

「児童・生徒の学力向上を図るための調査」結果の公表について

昨年1月に小学校5年生、中学校2年生を対象に実施された調査結果が、今年6月8日に東京都教育委員会から公表されました。

学校紹介②

このコーナーでは、市立学校の特長や教育活動などを校長先生が紹介します。

保谷小学校

明治7年、保谷の地に最初の学校として開校されてから132年、地域に温かく見守られてきた伝統ある学校です。

笑顔いっぱい、明るく自信を持った学校生活。友達いっぱい、お互いの良さを認め合った豊かな人間関係。夢いっぱい、誇りと大きく明るい夢。

を本校の目指す児童像として、心豊かな児童の育成を保護者・地域のみなさまと育てて来ましたが、「挨拶、あいさつ」がよくできる、「話を聞く態度が良い」「集会等整列が一回で出来る」、また、「年間を通して児童の作品が各階に展示されているが壊されたことがない等、挙げればまだまだあります。これらは本校児童の良さとして

保谷中学校

本校は、近年入学する生徒が次第に増えており、本年度は190名が入学し、普通学級15、心身障害学級3、計18学級で総勢540名の生徒を擁する規模になりました。

「明日が待たれる学校づくり」をスローガンに教職員一同は、分かりやすい授業や丁寧な学習指導、生徒理解に立脚したきめ細かな生徒指導を実践し、生徒・保護者・地域に信頼される学校づくりをめざしています。

創立60年を迎える本校は、今年、大きな節目の年を迎えています。第一は、校地の東側を都道に提供するために、体育館建替え工事が始まったことです。現在は、仮設体育館の建築に向けた外周工事が始まっています。この一連の工事は平成20年の春まで続けられる予定になっています。工事中は地域の方々や関

てこれからも保護者・地域のみなさまと一体になって育てていきたいと考えています。当たり前のことが当たり前に、当たり前のことを当たり前に以上でできる児童の育成を今後も続けていきます。

保谷小学校校長 清水 静雄



保護者・地域協力者との田んぼ作り

係機関のご理解とご協力をお願いいたします。

第二は、隣接する本町小学校と合同で「小・中学校の連携」をテーマに本市教育委員会の研究指定校に指定されたことです。小学校と中学校の学習指導に関する課題等を両校で一緒に研究し、その成果を日常の学習指導や生徒指導に役立てようとするもので、2年間継続して行います。

保谷中学校校長 蚊野 秀明



桜と校舎